



令和6年度 第3回さつき学級



「ニュースポーツを通じた地域交流について」

9月9日(月)弥富交流促進センターで、至誠館大学公開講座を行いました。
第3回さつき学級も兼ねて行い、至誠館大学助教 石立克己様をお迎えして
「ニュースポーツを通じた地域交流について」というテーマのもと、ニュースポーツ
「モルック」を体験しました。

始めに、簡単に自己紹介をされた後、「モルック」とはどんな競技かを教えて
いただきました。

「モルック」は、フィンランドの伝統的なキイッカというゲームを元にして生まれた
スポーツで、ピンを倒すところはボウリングに似ていますが、交互に投げて点数を
競います。ルールは、スキttlと呼ばれる棒を決まった位置に立て、モルックと
呼ばれる木の棒を投げ、スキttlを倒し、複数倒れた時は、倒れた本数が点数、
1本しか倒れなかったときは、倒れたスキttlに書かれている数字が点数で、
相手より先に獲得した点数が50点ピッタリになった方が勝ちです。(50点を超え
てしまった場合は、25点に逆戻り、3回連続ミスしたチームは0点になり、ゲーム
オーバー)

基本的なルール説明の後、早速2チームに分かれてゲームを開始！初めての
「モルック」に、皆さん少し緊張気味の様子でしたが、実際にゲームをしてみると、
思っていたよりも簡単で、「今度はあのスキttlをねらったら。」と、仲間同士で
教え合い、狙い通りに倒れることもあれば、全く倒れなかったり…投げるたびに
歓声が上がり、大変盛り上がっていました。倒れたスキttlは、倒れた地点で
再び立てるというゲームで、先生から「倒れたスキttlも仲間内で立てて、助け
合いながら、しっかりコミュニケーションをとって楽しみましょう。」と言われ、
ルールを覚えスムーズにゲームが進むようになると、皆さん声を掛け合いながら
しっかり楽しまれていました。

終わった後、皆さんから「楽しかったね。」「モルックはどこで買えるのかな。」
など、「モルック」に興味津々の様子でした。ニュースポーツの「モルック」を
知ることができ、とても充実した講座となりました。

次回のさつき学級も是非ご参加ください♪

